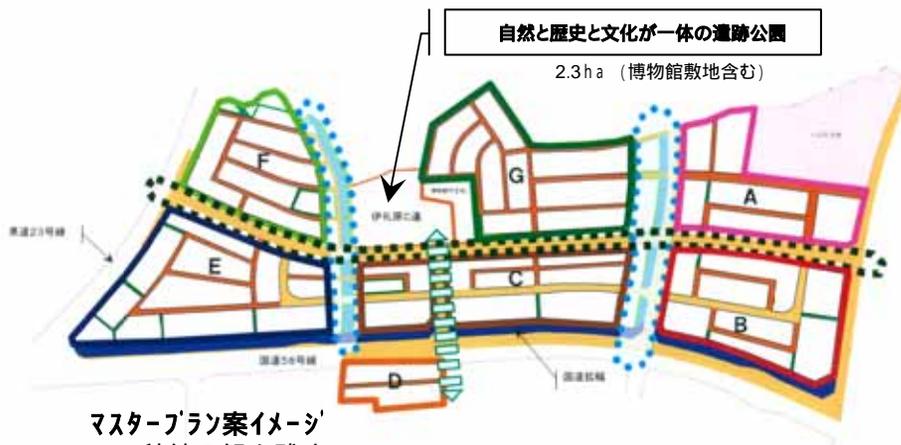


自然と歴史と文化が一体の遺跡公園

遺跡公園及び徳川周辺街区公園



マスタープラン案イメージ

- ・ 稜線の緑を残す
- ・ できるだけ自然を残す（建物をできるだけ目立たせない）
屋外展示に力を入れる（説明文などを充実させる）
遺跡公園の一部にわき水を利用した親水空間（「森の川」のイメージ？）
- ・ 中通り沿いは明るくオープンな空間（芝生など）
- ・ 山側は歴史を感じさせるうっそうとした森（在来種中心）



C遺跡模型写真



森の川（宜野湾市）

詳細イメージ

1号公園 0.28ha 3号公園 0.22ha

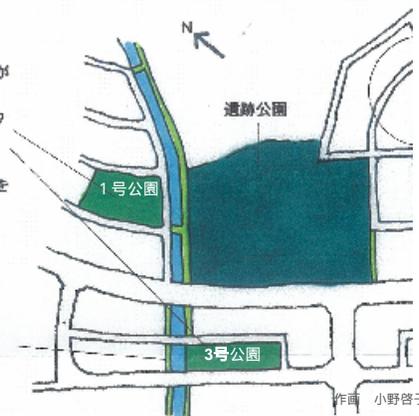
徳川周辺、公園の整備イメージ（案）

●街区公園のイメージ

- ・ 芝生の原っぱを基本とする
- ・ 日陰をつったり、木登りができるシンボルツリー（高木）、ガジュマルやホウオウボクなど）
- ・ 防犯照明
- ・ 作業小屋（維持管理の道具を入れる、手を洗う）

●川沿いのサクラ並木

- ・ 緑道沿いに58号線まで続くヒカンザクラの並木



うるま市 街区公園



那覇市 新都心

課題・提案

- ・ 湧水を活用した整備の方法の検討
- ・ 出来るだけ自然を残す。作り過ぎない
- ・ 散歩しながら楽しめる造りに（遺跡をうまく見せる）
- ・ 中通りの街並みとマッチする整備の方法を

課題・提案

- ・ 川沿いの街区公園については、芝生の原っぱを基本とする。日陰をついたり、木登りができるシンボルツリー（高木のガジュマル、ホウオウボクなど）を植える。防犯照明を設ける。作業小屋（維持管理の道具を入れる、手を洗う）を設置する。